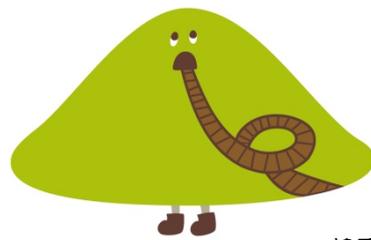


大阪教育大学 保健センター年報

2019 年度(令和元年度)



たまごどり



やまお

(大阪教育大学公式キャラクター)

はじめに

保健センター所長 宮前 雅見	3
----------------------	---

沿革	4
----------	---

2019 年度年間行事	6
-------------------	---

I：学生健康診断等

1.概要	8
2.学生定期健康診断受診率と結果	10
(1) 受診率一覧	
(2) 項目別検査結果	
(3) 健康調査(喫煙/飲酒/運動)	
3.体育会所属クラブ心電図検診実施結果	15
(1) 受診状況一覧	
(2) 有所見率とその内訳	
4.非正規留学生結核検診実施結果	17
(1) 受診率一覧	
(2) 対象者の出身国一覧とその内訳	
5.学生特殊健康診断	18
(1) 概要	
(2) 受診状況及び管理区分	
6.新入生の「麻しんに関する確認書」提出状況	20

II：職員健康診断

1.概要	22
2.職員定期健康診断受診率と結果	23
(1) 受診率一覧	
(2) 過去 5 年間の受診状況と内訳	
(3) 項目別有所見者状況	
3.職員特殊健康診断	26
(1) 概要	
(2) 受診状況及び管理区分	
4.ストレスチェック実施結果	28

III：安全衛生活動

1.安全衛生委員会活動報告	30
---------------------	----

IV:利用状況

- 1.月別利用状況 34
- 2.保健センターで実施した診察及び検査 35
- 3.健康診断証明書及びその他の証明書発行状況 36

V:メンタルヘルス

- 1.メンタルヘルス相談状況 38
 - (1) 月別来談者数
 - (2) 新規来室者の相談内容
- 2.メンタルヘルス相談結果と印象 39

VI:保健センター関係業績 40

- 1.論文並びに著書・翻訳
- 2.研究発表・講演
- 3.保健センター関連学会委員会

VII:規定等

- 1.大阪教育大学保健センター規定 44
- 2.構成員 46

あとがき

- 保健センター准教授 飛谷 渉 47

はじめに

この一年間は新型コロナ禍抜きでは語れません。英語の go viral（情報や画像などがウイルスに感染したように急速にインターネット上で拡散する）を想起させる COVID-19 のパンデミックは我々の生活を一変させました。世界中で百万人以上もの死者で出ているという辛労辛苦を我々は未来の良き糧にしなくてはなりません。医学の分野では再生医療や、AI 医師の登場だけではなく、診断（特に画像読影）、手術、創薬、医療機器、予防医学など広範囲に新技術が応用されているにもかかわらず、我々がウイルスに対して出来ることは今でも手洗い、マスク、消毒、3蜜を避けるなど約 100 年前のスペイン風邪（世界人口の 4 分の 1 が感染したとされる）の時とさほど変わってはいません。ワクチンなどを作る技術の進歩はありますがウイルスが蔓延するスピードに追い付きません。ウイルスに対する人間の無力を痛感します。このような状況の中、感染を最小限に抑え犠牲者を激減させるには新しいテクノロジーを用いて人との接触を避ける働き方など社会を大きく変える必要があると思われまます。Remote work、顔パス認証、スマホのアプリなどたくさんのテクノロジーの応用が期待されます。しかし、これらが社会の主体となると本来人間が持っている人と人の face to face のコミュニケーション能力の上達を阻害しかねません。リアルタイムのチャットなどはこれを補完するものと考えられますが、やはり face to face は場のニュアンスを感じ取る力を養成するためにも必要と思われまます。人間はテクノロジーを柔軟に利用することで自らの能力を向上させウイルスとの共存の道を歩まなくてはなりません。

大学生の健康管理においても今後はウイルスとの共存が大前提となります。国、自治体、各大学から詳細な活動指針が出されています。感染状況の速やかな把握はもちろん、大学の活動は多岐に渡るため、これに合った case by case の対応も必要となって来まます。大学内関係部署との連携を深めスタッフ全員一丸となって取り組んで行く所存です。これからも当センターへの温かいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2020 年 9 月

大阪教育大学保健センター

所長 宮前 雅見

沿 革

- 1974年4月 大阪教育大学保健管理センター設置
(国立学校設置法施行規則第29条の3の制定による)
助教授定員1名, 講師定員1名, 看護婦定員1名による組織
所長事務取扱に教育学部(保健学)上林久雄教授を任命(併任)
- 1974年9月 大阪教育大学保健管理センター規程, 大阪教育大学保健管理センター所長選考規定制定
看護婦松井幸子, 採用
- 1975年1月 教育学部(心理学)安福純子助手, 保健管理センター講師就任
- 1975年3月 教育学部(保健学)上林久雄教授, 保健管理センター所長就任(併任)
- 1975年4月 大阪市立大学医学部(内科学)尾崎達郎助手, 保健管理センター助教授就任
- 1975年5月 保健管理センター施設, 池田分校に完成
- 1975年6月 保健管理センター開所式挙行
- 1975年9月 看護婦松井幸子, 国立療養所賀茂病院へ転出
- 1976年5月 看護婦茶谷利子, 採用
- 1977年3月 尾崎達郎助教授, 退職
- 1977年4月 大阪市立大学教養部(保健学)山田耕司助教授, 保健管理センター教授就任
- 1979年3月 山田耕司教授, 保健管理センター所長就任
- 1983年8月 安福純子講師, 保健管理センター助教授昇任
- 1984年3月 山田耕司教授, 退職
- 1984年4月 教育学部(保健学)仲井正名教授, 保健管理センター所長就任(併任)
大阪市立大学医学部(内科学)朝井均助教授, 保健管理センター教授就任
- 1986年3月 看護婦茶谷利子, 定年により退職
- 1986年4月 朝井均教授, 保健管理センター所長就任
看護婦梅田美津子, 大阪大学より転任
- 1992年4月 移転統合に伴い施設を柏原キャンパス学生会館中集会室に仮設
- 1993年4月 看護婦定員1名より2名に増員
看護婦川口小夜子, 天王寺分校学務係より配置
- 1994年9月 事務局棟に保健管理センター完成
- 1996年3月 看護婦梅田美津子, 退職
- 1996年4月 看護婦中司妙美, 大阪市立大学より転任
- 2001年3月 安福純子助教授, 学校教育講座(心理学教室)へ転出
- 2001年4月 和歌山県立医科大学(神経精神医学)坂口守男助手, 保健管理センター助教授就任
- 2002年4月 保健管理システム導入
- 2004年4月 国立大学法人大阪教育大学保健センターに名称変更
- 2007年11月 坂口守男准教授, 保健センター教授昇任
- 2008年3月 朝井均教授, 退職
- 2008年4月 坂口守男教授, 保健センター所長就任
大阪市立大学医学部(神経精神医学)飛谷渉, 保健センター准教授就任
- 2010年3月 看護師川口小夜子, 定年により退職
- 2010年4月 看護師有川智美, 大阪教育大学附属幼稚園より転任

2013年3月 看護師中司妙美，定年により退職
2013年4月 看護師甚九美保，採用
2013年12月 第35回全国大学メンタルヘルス研究会開催(於：ホテルアウヰーナ)
2015年3月 坂口守男教授，退職
2015年4月 大阪歯科大学大学院(内科学) 宮前雅見准教授，保健センター所長教授就任
2015年4月 天王寺キャンパスに保健センター天王寺分室設置，非常勤看護師1名配置
2018年9月 看護師甚九美保，退職
2018年10月 看護師和田有路，採用
2019年4月 天王寺キャンパス昼間学生在籍に伴い，保健センター天王寺分室に常勤看護師1名配置
看護師峰松良子，採用
2020年4月 保健センター天王寺分室に非常勤看護師1名加配

2019 年度年間行事

月	行 事
4月	学生定期健康診断（健康調査・身体計測・視力・血圧・検尿・内科診察・胸部X線間接撮影検査） ・実施日程 ◇柏原キャンパス 4月1日（月） 在学生 4月2日（火） 在学生 4月3日（水） 新入生 ◇天王寺キャンパス 4月4日（木） 新入生及び在学生 ※幼児教育及び小学校教育昼間コースの3回生を含む 非正規留学生結核検診（前期入学者）：4月10日（水） 健康診断結果報告書配布 健康診断証明書の自動発行開始
5月	学生定期健康診断事後措置開始 新入生U P I 検査の結果説明（希望者） 新入生歓迎行事の救護体制
6月	体育会所属クラブ学生心電図検診：6月5日（水） ・対象学生：新入部員と前年度有所見者 職員定期健康診断 第1回職員特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・電離放射線） 第1回学生特殊健康診断（電離放射線） 熱中症指導
7月	体育会所属クラブ学生心電図検診事後措置 オープンキャンパスの救護体制 職員定期健康診断結果の判定と事後措置開始 特殊健康診断結果の判定と事後措置 全国大学保健管理協会近畿地方部会研究集会参加
8月	プール試験救護体制（天王寺分室）
9月	大学院入試の救護体制 幼稚園資格認定試験（1次）の救護体制
10月	第55回全国大学保健管理研究集会参加 非正規留学生結核検診（後期入学者）：10月2日（水） 連合教職大学院（1次）入試の救護体制 幼稚園資格認定試験（2次）の救護体制
11月	大学祭の救護体制 学部推薦入試の救護体制 全国大学保健管理協会第24回阪奈和地区研究集会参加
12月	連合教職大学院（2次）入試の救護体制 第2回職員特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・電離放射線） 第1回学生特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質） 第2回学生特殊健康診断（電離放射線） 全国大学メンタルヘルス研究集会参加
1月	特殊健康診断結果の判定及び事後措置 大学入試センター試験の救護体制
2月	大学院（2次），連合教職大学院（3次）特別専攻科入試の救護体制 私費留学生入試，第3年次編入学試験の救護体制 学部一般（前期日程）入試の救護体制
3月	大学院（3次），連合教職大学院（4次）の救護体制 学部一般（後期日程）入試の救護体制 保健センター運営委員会

I : 学生健康診断等

1. 概要

学生の疾病予防と早期発見に努めるとともに、健康保持・増進及び健康教育の向上を図ることを目的に実施。

区分	検査項目	対象者	実施時期	実施場所
定期健康診断	①健康調査（問診） ②身体計測（身長・体重・BMI） ③検尿（蛋白・糖・潜血） ④血圧測定 ⑤胸部X線間接撮影 ⑥内科診察（視診・聴打診）	全学生	4月	柏原キャンパス 天王寺キャンパス
	⑦視力検査（裸眼又は矯正）	第一学部：1回生，4回生以上 第二学部：1回生，3回生， （夜間コース）5回生以上 大学院生全員 特別支援特別専攻科生		
	胸部X線直接撮影	胸部X線間接撮影有所見者	5月	請負者が有している 健診専門施設
心電図 検診	問診 安静時心電図検査	体育会所属クラブの新入部員及び 前年度有所見者	6月	柏原キャンパス
結核検診	問診 胸部X線直接撮影	新入学非正規留学生 （在籍期間半年以上であること）	4月 10月	柏原キャンパス

【 二次検診及び精密検査 】

①健康調査（問診）

現病歴、管理・治療中の疾患がある場合は、保健センター医師の診察又は看護師の面談を行い、管理状況を調査する。

②身体測定

BMI30以上の学部1回生を対象に、肥満指導を実施する。（一次検診より2ヶ月後実施）

③尿検査

- ・有所見者を対象とする。
- ・早朝尿に対して試験紙で再検査を実施。（+）以上の者は同様に再々検査を実施する。
再々検査でも（+）以上の者は、保健センター医師による診察の後、精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

④血圧測定

収縮期血圧140mmHg以上，拡張期血圧90mmHg以上の者を対象に再測定を行う。
再測定後も有所見の場合は，家庭血圧の測定を指導し，その結果に基づき保健センター医師が診察。精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑤胸部X線間接撮影

有所見者を対象とし，胸部X線直接撮影による再検査を実施する。その結果有所見であった者は，保健センター医師による診察の後，精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑥内科診察

有所見者を対象とし、保健センター医師による診察を行う。精密検査が必要と判断された場合は、医療機関へ紹介する。

⑦心電図検診

有所見者の中から保健センター医師が必要と判断した者は、再検査の後診察を行う。その結果、精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑧結核検診

有所見者のうち結核が疑われる者は、結核検診事後措置マニュアルに添って指定医療機関を受診できるよう対応する。それ以外の有所見者は、保健センター医師の診察後医療機関を紹介する。その際、留学生係へ協力を依頼し、対象者の受診サポートを行う。

2. 学生定期健康診断受診率と結果

(1) 受診率一覧

<全体> 対象者数 4,464 人 / 受診者数 4,263 人 / 受診率(%) 95.5

① 柏原キャンパス

			対象者数(人)			受診者数(人)			受診率(%)		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
学部	教員養成課程	1回生	234	287	521	234	287	521	100.0	100.0	100.0
		2回生	231	300	531	229	298	527	99.1	99.3	99.2
		3回生	234	230	464	225	226	451	96.2	98.3	97.2
		4回生	239	264	503	226	260	486	94.6	98.5	96.6
		5回生以上	47	21	68	28	16	44	59.6	76.2	64.7
		小計	985	1,102	2,087	942	1,087	2,029	95.6	98.6	97.2
	教育協働学科	1回生	146	207	353	146	207	353	100.0	100.0	100.0
		2回生	140	214	354	135	212	347	96.4	99.1	98.0
		3回生	158	190	348	147	180	327	93.0	94.7	94.0
		4回生	200	228	428	182	214	396	91.0	93.9	92.5
		5回生以上	55	34	89	29	24	53	52.7	70.6	59.6
		小計	699	873	1,572	639	837	1,476	91.4	95.9	93.9
大学院/教職大学院		1回生	55	38	93	55	38	93	100.0	100.0	100.0
		2回生	73	68	141	69	57	126	94.5	83.8	89.4
		3回生以上	6	3	9	11	9	20	183.3	300.0	222.2
		小計	134	109	243	135	104	239	100.7	95.4	98.4
特別支援教育特別専攻			10	17	27	10	17	27	100.0	100.0	100.0
総 計			1,828	2,101	3,929	1,726	2,045	3,771	94.4	97.3	96.0

② 天王寺キャンパス

			対象者数(人)			受診者数(人)			受診率(%)		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
学部	教員養成課程 昼間コース	3回生	11	45	56	11	45	56	100.0	100.0	100.0
		4回生	0	0	0	0	0	0	—	—	—
		5回生以上	0	0	0	0	0	0	—	—	—
		小計	11	45	56	11	45	56	100.0	100.0	100.0
	教員養成課程 夜間コース	1回生	17	23	40	17	22	39	100.0	95.7	97.5
		2回生	17	24	41	17	24	41	100.0	100.0	100.0
		3回生	37	31	68	35	30	65	94.6	96.8	95.6
		4回生	42	40	82	39	38	77	92.9	95.0	93.9
		5回生	37	35	72	35	34	69	94.6	97.1	95.8
		6回生以上	15	3	18	9	2	11	60.0	66.7	61.1
	小計	165	156	321	152	150	302	92.1	96.2	94.1	
	大学院/教職大学院		1回生	36	37	73	34	36	70	94.4	97.3
2回生			46	25	71	39	20	59	84.8	80.0	83.1
3回生以上			8	6	14	2	3	5	25.0	50.0	35.7
小計			90	68	158	75	59	134	84.4	86.8	85.4
総 計			266	269	535	238	254	492	89.5	94.4	92.0

(2) 項目別検査結果

① 尿検査

	受診者数	異常なし	有所見者数	二次検査									
				有所見者内訳(延数)			再検査結果(早朝尿)			※有所見者判定			
				糖	蛋白	潜血	未再検	異常なし	※有所見	経過観察	要精査	通院中	
柏原	学 部	3482	3416	89	18	46	30	30	49	11	1	5	5
	大学院/教職大学院	236	238	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	27	26	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	56	54	2	1	1	0	0	2	0	0	0	0
	学 部：夜間コース	299	283	16	11	2	5	0	15	1	0	0	1
	大学院/教職大学院	133	129	4	1	2	1	0	4	0	0	0	0
合 計	4233	4146	113	31	53	37	32	71	12	1	5	6	

② 胸部X線

	受診者数	有所見者数	有所見者内訳					※要再検・精査受診結果			
			経過観察	※要再検	※要精査	要治療	通院中	問題なし	経過観察	要医療	
柏原	学 部	3505	5	2	1	2	0	0	1	1	1
	大学院/教職大学院	239	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学 部：夜間コース	302	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	133	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4262	5	2	1	2	0	0	1	1	1	

③ 血圧

	受診者数	有所見者数	有所見者の事後措置と結果							※要医療結果				
			有所見者BMI			未再検	問題なし		経過観察	※要医療	通院中	問題なし	要治療/要管理	
			25以上30未満	30以上40未満	40以上		でセンター再検	家庭血圧						
柏原	学 部	3505	221	31	6	2	114	100	1	5	0	1	0	0
	大学院/教職大学院	239	18	6	5	0	9	8	0	1	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	27	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	56	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	学 部：夜間コース	302	29	12	2	0	2	25	1	0	1	0	0	1
	大学院/教職大学院	134	22	8	3	0	7	12	0	0	0	3	0	0
合 計	4263	292	57	17	2	132	147	2	6	1	4	0	1	

保健センターで再測定後も血圧高値の場合は、家庭血圧の測定を指示している。

④ BMI

			受診者数	有所見者数	有所見者内訳			
					18.5未満	25以上30未満	30以上40未満	40以上
柏原	男子	学 部	1581	384	143	187	50	4
		大学院/教職大学院	135	38	10	20	7	1
		特別支援教育特別専攻	10	2	0	1	1	0
	女子	学 部	1924	390	280	98	12	0
		大学院/教職大学院	104	20	11	6	3	0
		特別支援教育特別専攻	17	5	1	4	0	0
天王寺	男子	学 部：昼間コース	11	1	1	0	0	0
		学 部：夜間コース	152	44	13	28	3	0
		大学院/教職大学院	75	20	1	12	7	0
	女子	学 部：昼間コース	45	5	3	2	0	0
		学 部：夜間コース	150	35	19	14	2	0
		大学院/教職大学院	59	17	5	8	4	0
合 計			4263	961	487	380	89	5

⑤ 内科診察

		受診者数	有所見者数	有所見者内訳					二次診察結果(センター実施)			
				結膜貧血	甲状腺肥大	心雑音	不整脈	その他	問題なし	経過観察	要精査	通院中
柏原	学部生	3505	22	2	6	5	1	8	8	4	5	1
	大学院/教職大学院	239	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学 部：夜間コース	302	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	134	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		4263	23	2	6	5	2	8	9	4	5	1

(3) 健康調査

【喫煙状況】

		受診者数		毎日喫煙する		時々喫煙する		喫煙しない		未回答		喫煙者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,582	1,923	55	11	67	20	1,456	1,891	4	1	122	7.7	31	1.6
	大学院/教職大学院	135	104	14	2	6	3	114	98	1	1	20	14.8	5	4.8
	特別支援教育特別専攻	9	18	0	0	0	0	7	18	2	0	0	0.0	0	0.0
天王寺	学 部 : 昼間コース	11	45	0	0	1	0	10	45	0	0	1	9.1	0	0.0
	学 部 : 夜間コース	152	150	8	2	18	2	126	146	0	0	26	17.1	4	2.7
	大学院/教職大学院	75	59	9	0	4	0	62	58	0	1	13	17.3	0	0.0
合 計		1,964	2,299	86	15	96	25	1,775	2,256	7	3	182	9.3	40	1.7

【飲酒状況】

		受診者数		毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲酒しない		未回答		飲酒者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,582	1,923	14	10	646	631	917	1,281	5	1	660	41.7	641	33.3
	大学院/教職大学院	135	104	41	2	62	52	31	49	1	1	103	76.3	54	51.9
	特別支援教育特別専攻	9	18	0	0	4	10	3	8	2	0	4	44.4	10	55.6
天王寺	学 部 : 昼間コース	11	45	0	0	5	34	6	11	0	0	5	45.5	34	75.6
	学 部 : 夜間コース	152	150	13	3	69	70	70	77	0	0	82	53.9	73	48.7
	大学院/教職大学院	75	59	9	0	42	28	24	30	0	1	51	68.0	28	47.5
合 計		1,964	2,299	77	15	828	825	1,051	1,456	8	3	905	46.1	840	36.5

【運動状況】

		受診者数		毎日運動する		時々運動する		ほとんど運動しない		未回答		運動者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,582	1,924	391	180	833	857	356	885	2	2	1,224	77.4	1,037	53.9
	大学院/教職大学院	135	103	13	2	71	46	50	55	1	0	84	62.2	48	46.6
	特別支援教育特別専攻	9	18	1	1	1	12	5	5	2	0	2	22.2	13	72.2
天王寺	学 部 : 昼間コース	11	45	1	2	8	27	2	16	0	0	9	81.8	29	64.4
	学 部 : 夜間コース	152	150	15	4	97	82	40	64	0	0	112	73.7	86	57.3
	大学院/教職大学院	75	59	10	5	45	20	20	33	0	1	55	73.3	25	42.4
合 計		1,964	2,299	431	194	1,055	1,044	473	1,058	5	3	1,486	75.7	1,238	53.8

健康調査の年次推移(全学生)

【喫 煙】

	受診者数			喫煙者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2016年度	2,063	2,381	4,444	174	8.4	25	1.0	199	4.5
2017年度	2,059	2,319	4,378	179	8.7	24	1.0	203	4.6
2018年度	2,017	2,298	4,315	155	7.7	36	1.6	191	4.4
2019年度	1,964	2,299	4,263	182	9.3	40	1.7	222	5.2

【飲 酒】

	受診者数			飲酒者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2016年度	2,063	2,381	4,444	892	43.2	867	36.4	1,759	39.6
2017年度	2,059	2,319	4,378	930	45.2	854	36.8	1,784	40.7
2018年度	2,017	2,298	4,315	972	48.2	825	35.9	1,797	41.6
2019年度	1,964	2,299	4,263	905	46.1	840	36.5	1,745	40.9

【運 動】

	受診者数			運動者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2016年度	2,063	2,381	4,444	1,597	77.4	1,228	51.6	2,825	63.6
2017年度	2,059	2,319	4,378	1,603	77.9	1,192	51.4	2,795	63.8
2018年度	2,017	2,298	4,315	1,585	78.6	1,269	55.2	2,854	66.1
2019年度	1,964	2,299	4,263	1,486	75.7	1,238	53.8	2,724	63.9

3. 体育会所属クラブ心電図検診実施結果

(1) 受診状況一覽

団 体 名	対象者数			受診者数			受診率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
男子バスケットボール部	10	1	11	10	1	11	100.0	100.0	100.0
女子バスケットボール部	0	6	6	0	3	3	—	50.0	50.0
男子バレーボール部	3	1	4	3	1	4	100.0	100.0	100.0
女子バレーボール部	0	5	5	0	5	5	—	100.0	100.0
男子ハンドボール部	4	0	4	4	0	4	100.0	—	100.0
女子ハンドボール部	0	2	2	0	2	2	—	100.0	100.0
硬式野球部	9	1	10	9	1	10	100.0	100.0	100.0
準硬式野球部	13	2	15	13	2	15	100.0	100.0	100.0
男子サッカー部	17	1	18	17	1	18	100.0	100.0	100.0
ラグビー部	6	2	8	6	2	8	100.0	100.0	100.0
アメリカンフットボール部	17	12	29	17	10	27	100.0	83.3	93.1
硬式庭球部	5	3	8	5	3	8	100.0	100.0	100.0
ソフトテニス部	4	2	6	4	2	6	100.0	100.0	100.0
卓球部	2	1	3	2	1	3	100.0	100.0	100.0
剣道部	7	9	16	7	9	16	100.0	100.0	100.0
柔道部	3	1	4	3	1	4	100.0	100.0	100.0
合気道部	2	2	4	2	2	4	100.0	100.0	100.0
空手部	3	1	4	3	0	3	100.0	0.0	75.0
体操競技部	0	2	2	0	2	2	—	100.0	100.0
陸上競技部	17	12	29	16	10	26	94.1	83.3	89.7
バドミントン部	7	2	9	7	2	9	100.0	100.0	100.0
水上競技部	6	4	10	6	4	10	100.0	100.0	100.0
体育会スキー部	3	5	8	3	5	8	100.0	100.0	100.0
民族舞踊部	0	1	1	0	1	1	—	100.0	100.0
モダンダンス部	0	5	5	0	5	5	—	100.0	100.0
フィギアスケート部	0	1	1	0	1	1	—	100.0	100.0
女子サッカー部	0	7	7	0	7	7	—	100.0	100.0
女子ラクロス部	0	14	14	0	13	13	—	92.9	92.9
弓道部	4	5	9	4	4	8	100.0	80.0	88.9
LSB	8	15	23	8	15	23	100.0	100.0	100.0
男子ラクロス部	13	7	20	13	7	20	100.0	100.0	100.0
山岳部	0	0	0	0	0	0	—	—	—
合 計	163	132	295	162	122	284	99.4	92.4	96.3

(2) 有病率とその内訳

	受診者数	有所見者数	有所見者内訳									センター医師判定			
			心室性期外収縮	洞性徐脈	左室肥大	不完全右脚ブロック	完全右脚ブロック	完全左脚ブロック	T波異常	I度房室ブロック	ST低下	問題なし	経過観察	要精査	通院中
男	162	15	0	8	1	3	0	0	1	1	1	0	15	0	0
女	122	6	2	1	0	0	1	1	0	1	0	0	5	0	1
合計	284	21	2	9	1	3	1	1	1	2	1	0	20	0	1

心電図の対象者は、新入部員と前年度有所見者。前年度有所見者については実施前に事前問診をとり、自覚症状があるまたは本人が希望する場合のみ検査を実施した。

4. 非正規留学生結核検診実施結果

(1) 受診率一覽

区 分		対象者数	受診者数	有所見者数
前期 (4月入学)	男子	2	2	0
	女子	6	6	0
	合計	8	8	0
後期 (10月入学)	男子	13	13	1
	女子	35	35	0
	合計	48	48	1

(2) 対象者の出身国一覽とその内訳

	前期(人)	後期(人)	合計(人)
インドネシア	0	2	2
カンボジア	0	1	1
ナイジェリア	0	1	1
インド	0	2	2
ベトナム	1	7	8
タイ	0	1	1
キルギス	0	3	3
モロッコ	0	1	1
ウズベキスタン	0	2	2
韓国	3	2	5
中国	2	8	10
台湾	2	4	6
ブラジル	0	1	1
ベラルーシ	0	1	1
ポーランド	0	1	1
フランス	0	3	3
ドイツ	0	1	1
オーストリア	0	1	1
オーストラリア	0	1	1
ハンガリー	0	1	1
スイス	0	1	1
スウェーデン	0	1	1
チェコ	0	1	1
アメリカ	0	1	1
合計	8	48	56

左表の  は結核高蔓延国

・非正規留学生の結核高蔓延国出身者の増加に伴い、2016年度より入学時の結核検診を開始。

・検診内容は、問診及び胸部レントゲン直接撮影。

5. 学生特殊健康診断

(1) 概要

区分	検 査 項 目	対象者	実施予定日	実施場所
電離放射線健康診断	1 共通項目 ① 被ばく歴の有無，自覚症状の有無の調査 ② 白内障に関する眼の検査 ③ 皮膚の検査	放射線及び放射性物質取扱者	6月，12月	柏原キャンパス
	2 指定の検査項目 ① 白血球数及び白血球百分率の検査 ② 赤血球数の検査及び血色素量又はヘマトクリット値の検査			
有機溶剤等健康診断	1 共通項目 ① 業務経歴調査 ② 有機溶剤による既往歴の調査（自・他覚症状の既往の有無，既往の検査異常所見の有無） ③ 特殊健診専門医による診察（有機溶剤による自・他覚症状の有無） ④ 尿蛋白 ⑤ 特殊健診専門医による①～④の総合判定	有機溶剤常時取扱作業		
	2 指定の検査項目 ① 尿中馬尿酸量 ② 尿中メチル馬尿酸量 ③ 尿中2・5-ヘキサンジオン量 ④ 尿中N-メチルホルムアミド量 ⑤ 尿中マンデル酸量 ⑥ 尿中トリクロロ酢酸又は総三塩化物 ⑦ 赤血球数・ヘモグロビン ⑧ 肝機能検査（GOT・GPT・γ-GTP） ⑨ 眼底検査（両眼）			
特定化学物質健康診断	1 共通項目 ① 業務経歴調査 ② 化学物質の種類ごとに定められた自覚症状・他覚症状の既往歴の有無 ③ 特殊健診専門医による診察（化学物質の種類ごとに定められた自覚症状・他覚症状の有無，鼻腔の所見） ④ 特殊健診専門医による①～③の総合判定	特定化学物質常時取扱作業	12月	
	2 指定の検査項目 ① 尿沈さ検鏡 ② 尿蛋白検査 ③ 尿潜血検査 ④ 尿ウロビリノーゲン検査 ⑤ 尿中マンデル酸 ⑥ 肝機能検査（GOT・GPT・γ-GTP） ⑦ 全血比重，貧血検査 ⑧ 白血球数及び白血球百分率の検査 ⑨ 血清インジウム，血清シアン化糖鎖抗原KL-6 ⑩ 胸部X線直接撮影 ⑪ 肺活量，血圧測定 ⑫ 握力			
歯科健康診断	歯科医師による健康診断	塩酸，硫酸，硝酸など歯又はその支持組織に有害な業務に常時従事する作業（特定化学物質健康診断健診項目を除く）		

(2) 受診状況及び管理区分

学生特殊健康診断：(6月・12月実施)

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分	
			管理 A	管理 T
電離放射線健康診断 (第1回)	0	0	—	—
電離放射線健康診断 (第2回)	0	0	—	—

学生特殊健康診断(12月実施)

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分	
			管理 A	管理 T
有機溶剤等健康診断	17	17	17	0
特定化学物質健康診断	18	18	17	1 再検査にて異常なし
歯科医師による健康診断	18	18	18	0

(管理区分内容)

管理区分	症状区分	事後措置
管 理 A	健康診断の結果, 異常が認められない場合	措置を要しない
管 理 B	健康診断の結果, 管理Cには該当しないが, 当該因子による又は当該因子による疑いのある異常が認められる場合	医師が必要と認める検診又は検査を医師が指定した期間毎に行い, 必要に応じて就業制限をする
管 理 C	健康診断の結果, 当該因子による疾病にかかっている場合	当該業務への就業禁止及び治療を必要とする
管 理 R	健康診断の結果, 当該因子による疾病又は異常を認めないが, 当該業務に就業することにより増悪する恐れのある疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合	当該業務への就業制限, 当該疾病及び異常に対する治療その他の措置を必要とする
管 理 T	健康診断の結果, 当該因子以外の原因による疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合(管理Rに属するものを除く)	当該疾病に対する治療その他の措置を必要とする

- ◎ 学生特殊健康診断における電離放射線健康診断は, 学内の放射線障害予防規定に基づき年 2 回実施する。また学外研究機関で放射線取り扱いする学生については, 年 1 回 (12 月) 血液検査も実施する。
- ◎ 学生特殊健康診断における有機溶剤, 特定化学物質健康診断は, 大学の安全衛生の自主的な取り組みとして, 2005 度より大学教員と同一環境下で研究活動を行う大学院生・学部学生を対象に年 1 回 (12 月) 実施する。
- ◎ 特殊健康診断実施後の措置として, 有所見者には産業医による面接指導を実施する。

6. 新入生の「麻しんに関する確認書」提出状況

区 分		対象者数	①ワクチン接種		②抗体検査		③その他 (予防接種不可)		④書類未提出	
			人	%	人	%	人	%	人	%
学部	教員養成	522	492	94.3	29	5.6	0	0.0	1	0.2
	教育協働	353	302	85.6	24	6.8	0	0.0	27	7.6
※学部 夜間コース		67	56	83.6	6	9.0	0	0.0	5	7.5
大学院/ 教職大学院		169	105	62.1	55	32.5	1	0.6	8	4.7
特専		26	20	76.9	6	23.1	0	0.0	0	0.0
合計		1,137	975	85.8	120	10.6	1	0.1	41	3.6

◎ 2008年度より、入学時に麻しんに関する書類の提出を求め、入学者全員のワクチン接種状況または抗体値を確認している。(ワクチン接種は2回、抗体値はEIA法IgG検査で8以上)

◎ 抗体検査の結果が、本学の基準値以下の場合は追加でワクチン接種するよう促している。

※学部夜間コースの対象者には、3年次編入者27人を含む。

また対象者数は入学時のものを記載しているため、年度内の休退学者数も含まれる。

Ⅱ：職員健康診断

1.概要

労働安全衛生法に基づき、職員の健康影響、健康障害及び疾病の早期発見、健康保持増進を目的として実施する。

区分	検査項目	対象者	実施時期	実施場所	
定期健康診断	①健康調査(問診)	全員	5月末～ 6月上旬	柏原キャンパス 天王寺地区 池田地区 平野地区 附属特別支援学校	
	②計測(身長・体重・BMI)				
	③検尿(蛋・糖・潜血)				
	④血圧測定				
	⑤視力検査(裸眼又は矯正)				
	⑥聴力検査(1000Hz/4000Hz)				
	⑦胸部X線デジタル撮影				
	⑧内科診察(視診・聴打診)				
	⑨血液検査	貧血検査(赤血球数・血色素量)		35歳及び40歳以上の者	
		肝機能検査(GOT・GPT・γ-GTP)			
		脂質代謝検査(HDL-Ch・中性脂肪・LDL-ch)			
		空腹時血糖			
	⑩安静時心電図検査				巡回健診で各地区の実施日に受診できなかった場合、3ヶ月以内に請負者が有している健診専門施設で実施
	⑪腹囲測定				
○VDT健診(問診・近点視力検査)	40歳未満の事務系職員で、新規採用者及び雇用から3年毎にあたる者、前年度有所見者				
○麻しん(はしか)抗体検査	新規採用者で40歳未満の者				
○胃部X線間接撮影	希望者 (検査費用は自己負担)				
○大腸がん検査(便潜血)					
雇入時の健康診断	定期健診項目の①～⑩	採用者	採用時	請負者が有している健診専門施設で実施	
	○便培養検査	給食業務に従事する採用者			
特定業務従事者の健康診断	定期健診①～⑩の対象項目	特定業務従事者	(6月)	(定期健康診断)	
			12月	特殊健康診断と同日	

*特定業務従事者の健康診断について…鉛、水銀、クロム、砒素、黄りん、弗化水素、塩酸、硝酸、亜硫酸、硫酸、一酸化炭素、二酸化炭素、青酸、ベンゼン、アニリン、ホルムアルデヒドその他これらに準ずる有害物のガス、蒸気、又は粉じんを発散する場所における業務等に従事する者は、6月・12月の年2回、定期健康診断と同じ項目の健康診断を受けなければならない。ただし、胸部X線検査については6月に異常がなければ2回目は免除される。

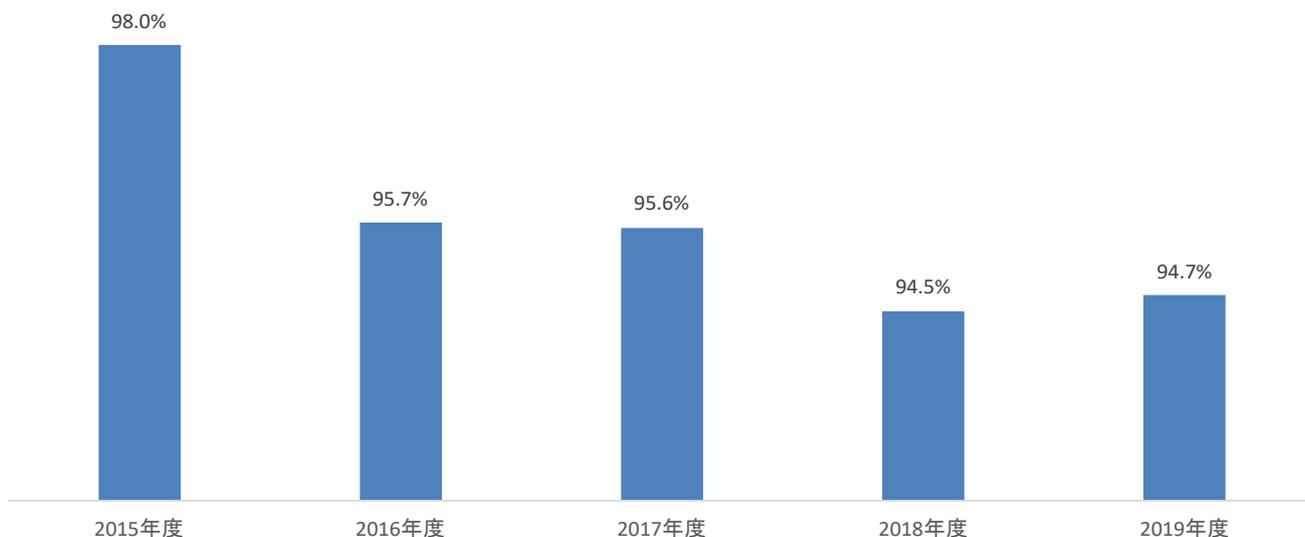
2.職員定期健康診断受診率と結果

(1) 受診率一覧

区分	部 局	対象者数			受診者状況				
		男	女	計	定期健診 受診者数	人間ドック 受診者数	受診者 合計	受診率(%)	
柏原キャンパス	監査室	1	3	4	1	3	4	100.0	
	経営戦略課	2	2	4	3	1	4	100.0	
	総務部総務課	8	10	18	13	5	18	100.0	
	総務部人事課	8	11	19	15	4	19	100.0	
	総務部財務課	13	12	25	17	8	25	100.0	
	総務部施設課	11	3	14	11	3	14	100.0	
	学務部教務課	9	22	31	21	8	29	93.5	
	学務部学生支援課	10	16	26	18	8	26	100.0	
	学務部入試課	5	5	10	7	3	10	100.0	
	学術部学術連携課	7	11	18	12	6	18	100.0	
	学術部学術情報課	5	15	20	18	2	20	100.0	
	学術部附属学校課	4	5	9	7	2	9	100.0	
	教員養成課程	82	33	115	51	46	97	84.3	
	教育協働学科	56	19	75	28	37	65	86.7	
	初等教育教員養成課程	8	3	11	5	6	11	100.0	
	大学院連合教職実践研究科	4	1	5	3	2	5	100.0	
	キャリア支援センター	1	0	1	1	0	1	100.0	
	科学教育センター	0	1	1	1	0	1	100.0	
	教職教育研究センター	9	1	10	3	7	10	100.0	
	グローバルセンター	1	2	3	0	2	2	66.7	
	情報処理センター	3	0	3	3	0	3	100.0	
保健センター	2	3	5	3	2	5	100.0		
小計		249	178	427	241	155	396	92.7	
天王寺キャンパス	学務部天王寺地区総務課	7	6	13	9	4	13	100.0	
	初等教育教員養成課程	9	3	12	4	5	9	75.0	
	大学院連合教職実践研究科	9	7	16	9	6	15	93.8	
	学務部学生支援課(天王寺)	0	1	1	1	0	1	100.0	
	学務部学術情報課(天王寺分館)	1	2	3	3	0	3	100.0	
	科学教育センター	1	0	1	1	0	1	100.0	
	保健センター(天王寺分室)	0	1	1	1	0	1	100.0	
小計		27	20	47	28	15	43	91.5	
メンタルサポートセンター・附属学校	学校危機メンタルサポートセンター	事務	1	1	2	1	1	2	100.0
		教員	2	0	2	2	0	2	100.0
	附属池田小学校	事務	2	5	7	7	0	7	100.0
		教員	19	8	27	25	2	27	100.0
	附属池田中学校	事務	2	2	4	3	1	4	100.0
		教員	15	10	25	23	2	25	100.0
	附属高等学校池田校舎	事務	1	2	3	3	0	3	100.0
		教員	19	13	32	25	7	32	100.0
	附属天王寺小学校	事務	1	1	2	2	0	2	100.0
		教員	17	8	25	21	2	23	92.0
	附属天王寺中学校	事務	2	2	4	4	0	4	100.0
		教員	15	7	22	17	3	20	90.9
	附属高等学校天王寺校舎	事務	2	5	7	6	0	6	85.7
		教員	19	8	27	22	5	27	100.0
	附属平野小学校	事務	0	4	4	4	0	4	100.0
		教員	13	13	26	24	2	26	100.0
	附属平野中学校	事務	1	2	3	3	0	3	100.0
		教員	11	8	19	13	5	18	94.7
	附属高等学校平野校舎	事務	1	4	5	3	2	5	100.0
		教員	18	5	23	13	9	22	95.7
附属特別支援学校	事務	1	3	4	3	1	4	100.0	
	教員	15	16	31	24	7	31	100.0	
附属幼稚園	事務	1	4	5	5	0	5	100.0	
	教員	0	11	11	8	3	11	100.0	
小計		178	142	320	261	52	313	97.8	
合計		454	340	794	530	222	752	94.7	

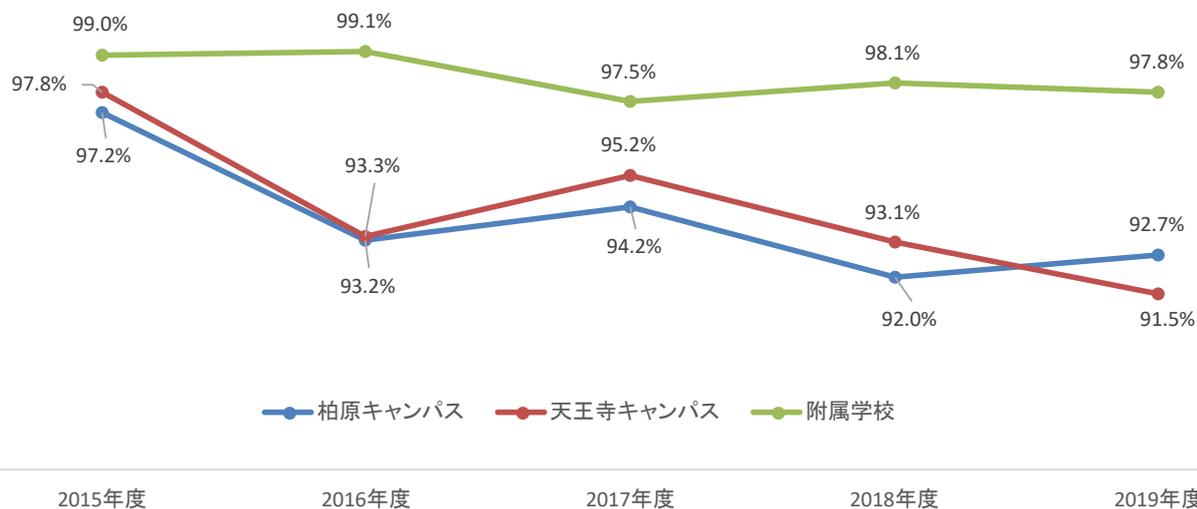
(2) 過去5年間の受診状況とその内訳

【受診状況】



	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
職員総数	810	808	788	794	794
総受診者数(割合)	793 (98.0)	773 (95.6)	753 (95.6)	751 (94.5)	752 (94.7)

【受診状況内訳】



	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
柏原キャンパス	431人 (97.2)	399人 (93.2)	407人 (94.2)	395人 (92.0)	396人 (92.7)
天王寺キャンパス	46人 (97.8)	42人 (93.3)	40人 (95.2)	41人 (93.1)	43人 (91.5)
附属学校	316人 (99)	332人 (99.1)	306人 (97.5)	315人 (98.1)	313人 (97.8)

※各キャンパスごとの受診者数と()内は受診率を%で示す

(3) 項目別有所見者状況

区分		柏原キャンパス			天王寺キャンパス			附属学校			合計			
		受診者数	有所見数	有所見率(%)	受診者数	有所見数	有所見率(%)	受診者数	有所見数	有所見率(%)	受診者数	有所見数	有所見率(%)	
身長・体重 (BMI)	男	234	87	37.2	26	13	50.0	174	78	44.8	434	178	41.0	
	女	175	50	28.6	18	3	16.7	138	36	26.1	331	89	26.9	
聴力	1000Hz	男	230	10	4.3	26	0	0.0	172	4	2.3	428	14	3.3
		女	174	5	2.9	18	0	0.0	138	3	2.2	330	8	2.4
	4000Hz	男	230	16	7.0	26	1	3.8	172	7	4.1	428	24	5.6
		女	174	4	2.3	18	2	11.1	101	2	2.0	293	8	2.7
血圧		男	234	76	32.5	26	7	26.9	175	28	16.0	435	111	25.5
		女	175	23	13.1	18	1	5.6	138	9	6.5	331	33	10.0
検尿	糖	男	233	5	2.1	26	2	7.7	174	1	0.6	433	8	1.8
		女	175	3	1.7	18	0	0.0	137	1	0.7	330	4	1.2
	蛋白	男	233	6	2.6	26	1	3.8	174	4	2.3	433	11	2.5
		女	175	6	3.4	18	0	0.0	137	5	3.6	330	11	3.3
貧血検査		男	214	22	10.3	23	1	4.3	128	6	4.7	365	29	7.9
		女	146	16	11.0	15	0	0.0	101	9	8.9	262	25	9.5
血糖検査		男	214	37	17.3	23	4	17.4	128	20	15.6	365	61	16.7
		女	145	13	9.0	15	0	0.0	101	6	5.9	261	19	7.3
肝機能検査		男	214	40	18.7	23	6	26.1	128	19	14.8	365	65	17.8
		女	145	23	15.9	15	2	13.3	101	15	14.9	261	40	15.3
血中脂質検査		男	214	109	50.9	23	11	47.8	128	50	39.1	365	170	46.6
		女	145	58	40.0	15	5	33.3	101	27	26.7	261	90	34.5
胸部X線検査		男	234	24	10.3	26	4	15.4	175	12	6.9	435	40	9.2
		女	171	9	5.3	18	1	5.6	137	6	4.4	326	16	4.9
心電図		男	213	27	12.7	23	6	26.1	128	12	9.4	364	45	12.4
		女	145	15	10.3	15	0	0.0	101	3	3.0	261	18	6.9
喀痰検査		男	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
		女	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-

3. 職員特殊健康診断

有機溶剤中毒予防規則および特定化学物質障害予防規則，その他関係法令に基づき健康に有害な業務に従事する職員に対して実施する。

(1) 概要

区分	検査項目	対象者	実施予定日	実施場所
電離放射線健康診断	1 共通項目 ① 被ばく歴の有無，自覚症状の有無の調査 ② 白内障に関する眼の検査 ③ 皮膚の検査 2 指定の検査項目 ① 白血球数及び白血球百分率の検査 ② 赤血球数の検査及び血色素量又はヘマトクリット値の検査	放射線及び放射性物質取扱者	採用時，配置換時，その後6月以内ごとに1回（6月及び12月）	柏原キャンパス 天王寺キャンパス （委託健診機関）
有機溶剤等健康診断	1 共通項目 ① 業務経歴調査 ② 有機溶剤による既往歴の調査（自覚症状・他覚症状の既往の有無，既往の検査異常所見の有無） ③ 特殊健診専門医による診察（有機溶剤による自覚症状・他覚症状の有無） ④ 尿蛋白 ⑤ 特殊健診専門医による①～④の総合判定 2 指定の検査項目 ① 尿中馬尿酸量 ② 尿中メチル馬尿酸量 ③ 尿中2・5-ヘキサンジオン量 ④ 尿中N-メチルホルムアミド量 ⑤ 尿中マンデル酸量 ⑥ 尿中トリクロロ酢酸又は総三塩化物 ⑦ 赤血球数・ヘモグロビン ⑧ 肝機能検査（GOT・GPT・γ-GTP） ⑨ 眼底検査（両眼）	有機溶剤常時取扱作業員		
特定化学物質健康診断	1 共通項目 ① 業務経歴調査 ② 化学物質の種類ごとに定められた自覚症状・他覚症状の既往歴の有無 ③ 特殊健診専門医による診察（化学物質の種類ごとに定められた自覚症状・他覚症状の有無，鼻腔の所見） ④ 特殊健診専門医による①～③の総合判定 2 指定の検査項目 ① 尿沈さ検鏡 ② 尿蛋白検査 ③ 尿潜血検査 ④ 尿ウロビリノーゲン検査 ⑤ 尿中マンデル酸 ⑥ 肝機能検査（GOT・GPT・γ-GTP・ALP・T-Bil） ⑦ 全血比重，貧血検査 ⑧ 白血球数及び白血球百分率の検査 ⑨ 血清インジウム，血清シアン化糖鎖抗原KL-6 ⑩ 胸部X線直接撮影 ⑪ 肺活量，血圧測定 ⑫ 握力	特定化学物質常時取扱作業員		
歯科健康診断	歯科医師による健康診断	塩酸，硫酸，硝酸など歯又はその支持組織に有害な業務に常時従事する作業員（特定化学物質健康診断健診項目を除く）		

(2) 受診状況及び管理区分

・職員特殊健康診断：第1回（6月実施）

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分		
			管 理 A	管 理 B	管 理 T
有機溶剤等健康診断	12	12	10	2 次回健診まで経過観察	—
特定化学物質健康診断	17	17	17	—	—
電離放射線健康診断	5	5	4	1 再検査にて異常なし	—
歯科医師による健康診断	11	11	11	—	—

・職員特殊健康診断：第2回（12月実施）

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分		
			管 理 A	管 理 B	管 理 T
有機溶剤等健康診断	11	11	11	—	—
特定化学物質健康診断	15	15	14	—	1 次回健診まで経過観察
電離放射線健康診断	5	5	3	2 再検査にて異常なし	—
歯科医師による健康診断	11	11	11	—	—

◎特定化学物質健康診断の結果、異常の疑いのある者で産業医が必要と認める者については、特化則第39条第3項の第二次検診を行う。

(管理区分内容)

管理区分	症状区分	事後措置
管 理 A	健康診断の結果、異常が認められない場合	措置を要しない
管 理 B	健康診断の結果、管理Cには該当しないが、当該因子による又は当該因子による疑いのある異常が認められる場合	医師が必要と認める検診又は検査を医師が指定した期間ごとに行い、必要に応じて就業制限をする
管 理 C	健康診断の結果、当該因子による疾病にかかっている場合	当該業務への就業禁止及び治療を必要とする
管 理 R	健康診断の結果、当該因子による疾病又は異常を認めないが、当該業務に就業することにより増悪する恐れのある疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合	当該業務への就業制限、当該疾病及び異常に対する治療その他の措置を必要とする
管 理 T	健康診断の結果、当該因子以外の原因による疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合（管理Rに属するものを除く）	当該疾病に対する治療その他の措置を必要とする

4. ストレスチェック実施結果

診断実施期間	2019年9月2日～2019年9月30日						
実施方法	WEB 及び 自記式シート						
対象人数	811人						
受診者数	489人 (60.3%)	男	272人				
		女	217人				
高ストレス 該当者数 【※1】	71人 (14.5%)	心理的ストレス反応	54人	男	49人	～39歳	16人
						40～49歳	13人
						50歳以上	20人
		身体的ストレス反応	46人	女	22人	～39歳	11人
						40～49歳	5人
						50歳以上	6人
仕事のストレス要因	35人						
面接指導 申出者数	3人【※2】						

【※1】 診断結果の通知とともに、高ストレス者には産業医の面接指導を勧奨。面接希望者には10月1日より保健センター内において面接を実施した。また、診断結果通知直後には面接の希望がなかった高ストレス者には、再度個別にメールで面接を勧奨した。

【※2】 3名の産業医面接実施者のうち、2名は事業主への結果通知について同意されず、一般のメンタルヘルス相談として面談を実施した。

Ⅲ：安全衛生活動

1. 安全衛生委員会活動報告

保健センターのスタッフは学内の安全衛生委員会の主要な構成委員である。

以下に、2019年度の柏原キャンパスと天王寺キャンパスの主な議事内容について略記する。

【柏原キャンパス安全衛生委員会】

4月26日（金）第1回

- 議題 (1) 平成30年度安全衛生目標・計画の達成状況について
- (2) 平成31年度安全衛生目標・計画の策定について
- (3) 本学における健康相談等の体制整備について
- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について(3月分)
- (2) 平成31年度教職員定期健康診断の実施について

5月30日（木）第2回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（4月分）

6月25日（火）第3回 メール審議

- 議題 (1) 令和元年度衛生管理者の選任について
- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（5月分）
- (2) 平成31年度第2回作業環境測定の実施について

7月26日（金）第4回 メール審議

- 議題 (1) 令和元年度ストレスチェックの実施について
- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（6月分）

8月30日（金）第5回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（7月分）

9月25日（水）第6回

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（8月分）

10月29日（火）第7回

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（9月分）
- (2) 毒劇物及び化学物質の管理について

11月26日（火）第8回

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（10月分）
- (2) 令和元年度第1回作業環境測定の結果について

12月23日（月）第9回

- 議題 (1) 令和元年度衛生管理者配置計画の変更について
報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（11月分）
(2) C5棟における学生の転落事故について

1月27日（月）第10回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（12月分）

2月25日（火）第11回 メール審議

- 報告事項 (1) 局所排気装置自主点検結果報告について
(2) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（1月分）
(3) 新入生に対する敷地内全面禁煙の周知について

3月27日（金）第12回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（2月分）
(2) 令和元年度健康診断（定期健康診断）実施状況について
(3) 在学生に対する禁煙サポートの周知について
(4) 令和元年度業務災害発生件数について

【天王寺キャンパス安全衛生委員会】

4月26日（金）第1回 メール審議

- 議題 (1) 平成31年度安全衛生目標・計画について
(2) 平成31年度衛生管理者配置計画等について
報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（3月分）

5月31日（金）第2回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（4月分）

6月19日（水）第3回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（5月分）

7月31日（金）第4回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（6月分）

8月28日（水）第5回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（7月分）

9月30日（月）第6回 メール審議

- 報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（8月分）

10月25日（木）第7回 メール会議

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（9月分）

11月29日（金）第8回 メール審議

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（10月分）

12月25日（水）第9回

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（11月分）

1月30日（木）第10回 メール審議

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（12月分）

2月25日（火）第11回 メール審議

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（1月分）

3月19日（木）第12回 メール審議

報告事項 (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（2月分）

IV:利用状況

1. 月別利用状況

① 柏原キャンパス

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教員養成課程	1回生	97	144	38	96	24	26	49	50	84	36	40	15	699
	2回生	75	64	65	52	21	15	56	45	50	58	20	7	528
	3回生	62	62	42	41	17	6	27	38	43	50	29	15	432
	4回生	44	37	25	25	24	19	24	11	14	10	3	1	237
	5回生以上	1	0	0	0	0	0	2	0	1	1	2	1	8
	小計	279	307	170	214	86	66	158	144	192	155	94	39	1,904
教育協働学科	1回生	33	57	28	88	10	16	37	35	47	36	16	7	410
	2回生	48	30	22	36	8	4	29	22	18	43	8	2	270
	3回生	33	30	48	52	16	18	19	35	26	22	16	10	325
	4回生	37	24	16	24	10	15	16	15	8	23	3	3	194
	5回生以上	0	4	5	3	2	1	1	2	1	0	0	0	19
	小計	151	145	119	203	46	54	102	109	100	124	43	22	1,218
大学院/ 教職大学院	1回生	7	7	14	10	4	4	4	3	3	7	6	6	75
	2回生	12	17	14	20	13	5	11	6	4	9	5	1	117
	3回生以上	3	4	2	1	1	1	2	2	1	1	1	0	19
	小計	22	28	30	31	18	10	17	11	8	17	12	7	211
特専	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5
非正規留学生	5	8	10	2	2	2	3	5	4	4	7	5	3	56
教職員	6	14	14	14	16	14	13	12	12	12	5	28	18	166
その他	1	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	2	3	11
総計		466	503	343	465	170	146	295	282	317	308	184	92	3,571

② 天王寺キャンパス

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教員養成課程 昼間コース (幼児/小学校教育)	3回生	8	13	3	2	2	0	4	5	0	3	0	0	40
	4回生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5回生以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	8	13	3	2	2	0	4	5	0	3	0	0	40
教員養成課程 夜間コース (小学校教育)	1回生	14	2	1	2	1	0	0	4	2	5	1	0	32
	2回生	10	3	0	3	0	0	3	7	1	5	1	0	33
	3回生	6	9	2	2	0	1	1	5	3	8	3	0	40
	4回生	14	24	12	3	0	0	4	4	3	5	3	5	77
	5回生	7	4	4	5	0	0	2	2	2	2	1	0	29
	6回生以上	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	小計	52	43	19	15	1	1	10	22	11	25	9	5	213
大学院/ 教職大学院	1回生	12	18	4	3	3	1	6	2	0	1	5	2	57
	2回生	3	13	0	2	0	0	5	2	1	0	0	0	26
	3回生以上	0	1	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	6
	小計	15	32	4	5	3	1	13	4	2	2	6	2	89
教職員	0	0	0	0	0	0	3	5	0	2	3	5	18	
その他	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	4	
総計		76	88	26	22	6	2	31	36	13	33	18	13	364

2. 保健センターで実施した診察及び検査

① 柏原キャンパス

	診 察	検 尿	血圧測定	心電図	視力・聴力 検査	身体測定	アルコール パッチテスト	体脂肪測定	合 計
学部生	15	122	118	8	0	0	185	1,566	2,014
大学院/ 教職大学院	3	4	8	0	0	0	0	22	37
特 専	0	1	2	0	0	0	0	0	3
非正規留学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教職員	0	1	1	1	0	0	0	5	8
その他 (学外者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計	18	128	129	9	0	0	185	1,593	2,062

◎体脂肪測定については、希望者が自由に測定できるように開放している。

② 天王寺キャンパス

	診 察	検 尿	血圧測定	心電図	視力・聴力 検査	身体測定	アルコール パッチテスト	体脂肪測定	合 計
学部生(昼間)	0	3	10	0	0	0	0	12	25
学部生(夜間)	0	12	44	0	2	0	19	15	92
大学院/ 教職大学院	0	14	21	0	1	1	1	5	43
教職員	0	0	2	0	0	0	0	0	2
その他 (学外者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計	0	29	77	0	3	1	20	32	162

3. 健康診断証明書及びその他の証明書発行状況

(1) 月別の健康診断証明書発行枚数

① 柏原キャンパス

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学部生	264	561	272	120	44	63	213	81	31	78	108	107	1,942
大学院/ 教職大学院	3	36	20	10	8	10	13	7	4	24	39	23	197
特専	0	2	0	2	0	0	2	0	0	6	5	1	18
合計	267	599	292	132	52	73	228	88	35	108	152	131	2,157

② 天王寺キャンパス

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学部生 (昼間)	0	5	6	1	7	0	1	2	0	1	0	2	25
学部生 (夜間)	2	11	2	7	1	3	65	3	1	5	6	39	145
大学院/ 教職大学院	2	17	3	1	1	0	2	3	0	0	5	5	39
合計	4	33	11	9	9	3	68	8	1	6	11	46	209

(2) その他の証明書発行枚数(全体)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
健康診断書	0	1	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	6
麻しん証明書	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	6
学校感染症 罹患証明	0	0	0	0	0	0	0	0	22	60	3	1	86
合計	2	2	1	3	0	0	1	1	23	60	4	1	98

V:メンタルヘルス

1. メンタルヘルス相談状況

(1) 月別来談者数

月	メンタルヘルス相談									
	新規来室者数					延べ面接回数				
	学 生		教職員		計	学 生		教職員		計
男	女	男	女	男		女	男	女		
4	0	3	4	1	8	0	11	4	8	23
5	1	3	0	1	5	0	13	0	8	21
6	0	0	0	0	0	0	15	3	8	26
7	0	1	0	0	1	0	22	3	11	36
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	1	0	1	0	15	6	6	27
10	2	0	2	0	4	6	9	3	9	27
11	0	0	1	0	1	4	15	5	12	36
12	0	0	0	0	0	0	9	4	9	22
1	0	1	0	0	1	2	14	4	5	25
2	0	0	1	0	1	1	11	5	6	23
3	1	0	1	0	2	4	16	9	9	38
合計	4	8	10	2	24	17	150	46	91	304

(2) 新規来室者の相談内容

精神科的問題	学生	教職員	精神科的問題以外の問題	学生	教職員
神経症圏		1	性格		
気分障害圏	2	5	進路		
統合失調症圏			対人関係	1	1
人格障害圏	2		学業		
摂食障害		1	家族友人		
ストレス性障害	1	2	恋愛・性		
発達障害圏	3	2	その他		
その他	4				
合 計	12	11	合 計	1	1

2. メンタルヘルス相談結果と印象

2019年度のメンタルヘルス相談は、新規来室者数 24 件であり、昨年 の 46 件に比して減少している。だが、延べ相談回数は 304 回であり、昨年よりも増えている。これには今年度には継続面接が増加したことが反映されているものと考えられる。学生のメンタルヘルス相談では、精神医学的に見て比較的重症のケースが多い傾向は、昨年度と同様である。外部医療機関への紹介を要するケースが多い傾向も持続している。男女比では、例年通り女子学生の相談者数が男子学生を大きく上回っていたが、教職員では逆に男性 10 名に対し女性 2 名であり、男性の相談者が多い傾向も昨年同様である。産業医面接は 107 回実施されており、教職員の職場不適合による相談の増加傾向が続いている。今年度の集計にはコロナ禍の影響はほとんど含まれていないため、次年度にはその影響が色濃く出てくるものと危惧される。今後コロナ禍における心理的ダメージに対応した学生支援と産業医活動の整備が必要となるものと思われる。

VI:保健センター関係業績

1. 論文並びに著書・翻訳

- (1) 飛谷 渉：シンポジウム論文「デジタル・ネイティブ時代の思春期を理解する——思春期臨床への精神分析からの寄与」児童青年精神医学とその周辺領域 60(4),476-482,2019
- (2) 飛谷 渉：特集論文「思春期のためのアセスメント——心的脱皮と思春期グループの体験をめぐって」精神分析研究 63(1),19-27,2019
- (3) 飛谷 渉：原著論文「羨望による体験自己の破壊—再建の足場としての夢、転移、逆転移状況」, 精神分析研究 vol. 64(2) p. 33-45. 2020

2. 研究発表・講演等

【研究発表・講演】

研究発表

- (1) 飛谷 渉:教育研修セミナー講演「離人症の臨床」日本精神分析的な精神医学会第 17 回大会, 名古屋 2019 年 3 月
- (2) 飛谷 渉:研究発表「象徴形成:抑うつポジションとアルファ機能、あるいは心が生きていることについて」日本精神分析学会第 65 回大会教育研修セミナー「象徴作用」札幌 2019 年 10 月

講演

- (1) 飛谷 渉:講演「クライン派の治療技法:転移と逆転移」みどり精神分析セミナー,大阪市,2019 年 6 月
- (2) 飛谷 渉:講演「思春期青年期臨床の理論と技法」2019 年度東北地区精神分析セミナー, 仙台市,2019 年 8 月
- (3) 飛谷 渉:講演「精神分析を学ぶ意義」子ども思春期精神分析セミナー,東京,2019 年 9 月
- (4) 飛谷 渉:講演「デジタル・ネイティブ時代の思春期を理解するために—メソルアーの思春期グループ論と心の脱皮としての思春期」谷町こどもセンター・児童思春期心理療法セミナー「新たなる思春期・青年期の心理療法」,大阪市,2019 年 9 月
- (5) 飛谷 渉:講演「これから働くデジタル・ネイティブ世代のメンタルヘルス支援—『君の名は。』に見る若者の心」高松市役所衛生管理研修,高松市,2019 年 10 月
- (6) 飛谷 渉:講演「思春期とその病理:理論編」第 24 期広島精神分析セミナー, 広島市,2019 年 11 月
- (7) 飛谷 渉:講演「ヒステリーとその病理論:症例ドラ」第 24 期広島精神分析セミナー, 広島市,2019 年 11 月
- (8) 飛谷 渉:講演「離人症の病理と臨床—現代社会における体験主体の成立と破綻をめぐって」精神分析研究会・神戸,神戸市,2019 年 12 月
- (9) 飛谷 渉:講演「逆転移—週一回設定のサイコセラピーにおける逆転移の重要性について」みどり精神分析セミナー,大阪市,2019 年 12 月
- (10) 飛谷 渉:講演「精神分析的な心理療法のプロセス—夢に現れる内的対象の変遷と心のインフラ再建プロセス」大阪精神分析セミナー,大阪市,2019 年 2 月

【司会・助言】

- (1) 飛谷 渉:助言 みどり精神分析研究会・事例検討会,大阪市,2019 年 6 月
- (2) 飛谷 渉:助言 日本精神分析的な心理療法フォーラム,大会企画事例検討,京都市 2019 年 7 月
- (3) 飛谷 渉:助言 佛教大学学生相談センター事例検討会.京都市 2019 年 9 月

- (4) 飛谷 渉:助言 こども・思春期精神分析セミナー事例検討会,東京,2019年9月
- (5) 飛谷 渉:助言 谷町こどもセンター・児童思春期心理療法セミナー事例検討会,大阪市,2019年9月
- (6) 飛谷 渉:助言 「転移性恋愛と逆転移により治療が中断した症例について」木下貴廣先生発表、日本精神分析学会第65回大会研修症例,札幌市.2019年10月
- (7) 飛谷 渉:助言 精神分析研究会・神戸事例検討会,神戸市,2019年12月
- (8) 飛谷 渉:助言 みどり精神分析研究会・事例検討会,大阪市,2019年12月
- (9) 飛谷 渉:助言 大阪府子どもライフサポートセンター困難事例検討会,2020年1月
- (10) 飛谷 渉:助言 池田子ども家庭センター困難事例検討会,児童養護施設・希望の杜、高槻市 2020年2月
- (11) 飛谷 渉:助言 大阪精神分析セミナー事例検討会,大阪市,2019年2月
- (12) 飛谷 渉:助言 堺市子ども相談所処遇困難事例検討,児童養護施設・東光学園,堺市,2020年2月

3. 2019年度保健センター関連学会委員会

各種学会委員会役職等

- (1) 日本精神分析学会運営委員会国際交流委員長
- (2) 日本精神分析的な心理療法フォーラム理事
- (3) 日本摂食障害学会評議員
- (4) 日本精神分析的な精神医学会代議委員長

VII:規定等

1. 大阪教育大学保健センター規程

第1章 総則

(目的)

第1条 保健センター（以下「センター」という。）は、厚生補導施設として、保健管理に関する専門的業務を行い、大阪教育大学（以下「本学」という。）の学生及び職員の心身の健康の保持及び増進を図ることを目的とする。

(業務)

第2条 センターは、前条の目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 保健管理についての企画立案
- (2) 定期及び臨時の健康診断
- (3) 健康診断の事後指導
- (4) 健康及び精神衛生に関する相談及び助言
- (5) 環境衛生及び伝染病予防に関する指導
- (6) 保健管理に関する調査研究
- (7) その他センターの目的達成に必要な業務

(職員)

第3条 センターに、次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) センター所長（以下「所長」という。）
- (2) センターの専任教員
- (3) 学校医
- (4) カウンセラー
- (5) 医療職員
- (6) その他必要な職員

(所長)

第4条 所長は、センターの業務を掌理する。

2 所長の選考については、別に定める。

（センターの専任教員）

第5条 センターの専任教員は、センターの業務を処理する。

第2章 運営委員会

(運営委員会)

第6条 センターに、センターの運営に関する事項を審議するため、運営委員会を置く。

(任務)

第7条 運営委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 保健管理の基本方針に関する事項
- (2) センターの事業計画に関する事項
- (3) その他センターの運営に関する事項

(組織)

第8条 運営委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 所長
- (2) 学長が指名する副学長 1人
- (3) 初等教育課程長
- (4) 教員養成課程長
- (5) 教育協働学科長
- (6) 大学院教育学研究科主任
- (7) 大学院連合教職実践研究主任
- (8) センターの専任教員
- (9) カウンセラー
- (10) 本学の専任教員 若干人
- (11) 総務部長
- (12) 学務部長

2 前項第10号の委員は、所長の推薦に基づき学長が任命する。

3 第1項第10号の委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。

4 運営委員会に委員長を置き、所長をもって充てる。

(議長及び議事)

第9条 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

2 運営委員会は、委員の過半数の出席がなければ議事を開くことができない。

3 運営委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第10条 運営委員会は必要と認めた者の出席を求め、意見を聴取することができる。

第3章 雑則

(その他)

第11条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

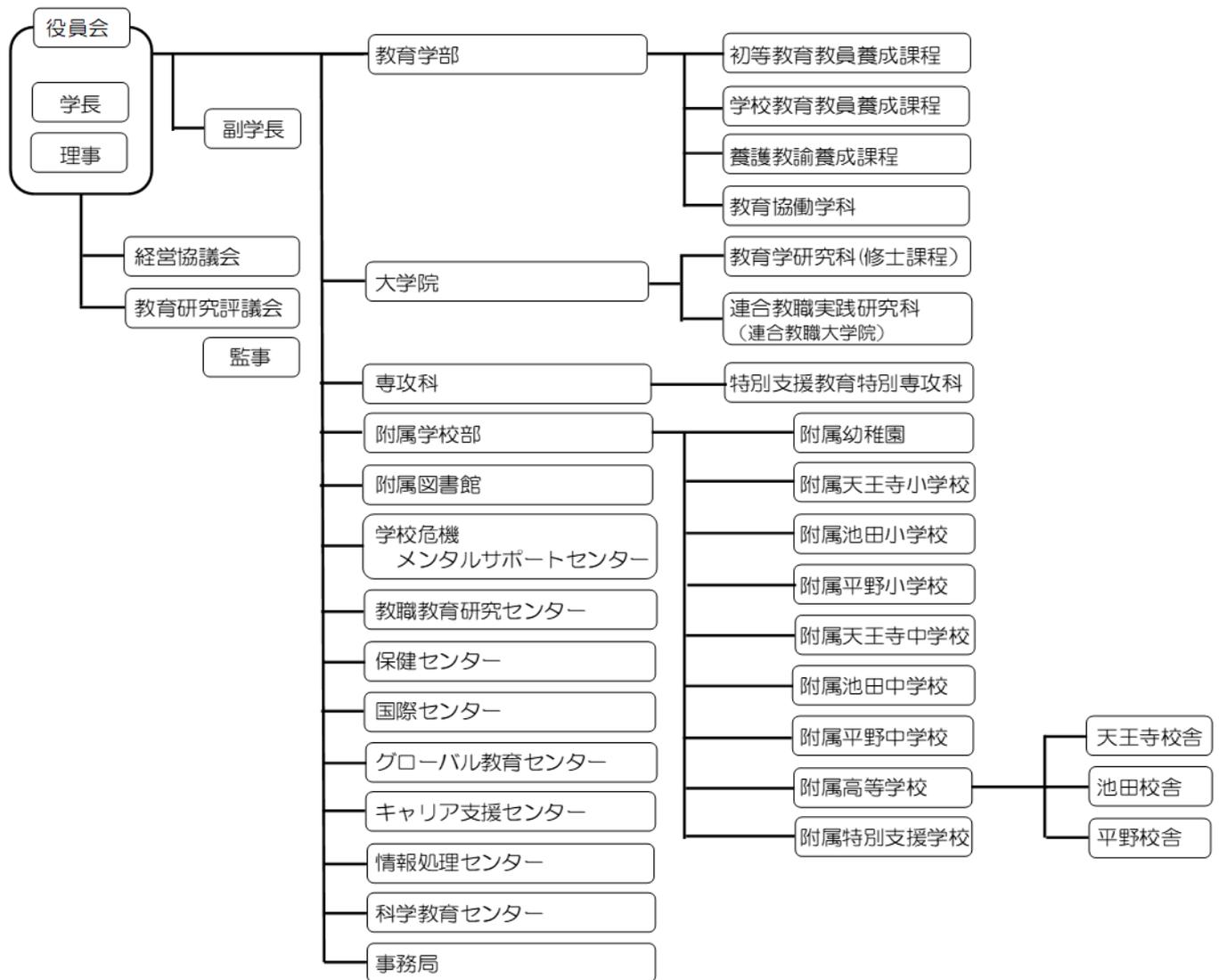
附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

(参考) 機構概要図



2. 構成員(2019年度)

保健センター所長 宮前 雅見 (教授・内科医)

専任教員 飛谷 涉 (准教授・精神科医)

看護師
 有川 智美 (柏原キャンパス)
 和田 有路 (柏原キャンパス)
 峰松 良子 (天王寺キャンパス)

事務員 濱向 香苗 (柏原キャンパス)

保健センター担当部署：学務部 学生支援課学生支援係

あとがき

大学から学生たちが消えました。授業も会議もできなくなり、学会はほとんど中止されました。ここまで世界が一変してしまうと誰が予想したでしょうか。他の領域同様、今も大学は危機に直面しています。そうしたなか、緊急事態宣言発令直後の休止期間中に、教員や事務職が大学教育の生き残りをかけてオンライン授業の提供に奮闘したことで、大学は対面を避けつつギリギリの状況でなんとか維持されました。その状況を約半年耐え忍んでやっと、最近徐々に対面授業が再開できるようになり、学生が大学に戻り始めました。保健センターでも、アクリル板越しではあるものの、診察や相談など通常業務ができるようになって来ました。そこから垣間見えるのは、生活の急変と対人接触のあり方の激変に、学生も教職員も疲弊してしまっている様子です。そして新生には、大学生になった実感がいまだにありません。このように、コロナ危機によるダメージは、感染症そのものだけでは決してありません。心身へのダメージはこれから噴出して来る兆しがあります。日常が戻るには程遠い現在、まだまだ深刻な状況は続くものと思われまます。来年の年報には、コロナ禍を振り返る記事が書けていることを切に願います。

(飛谷記)